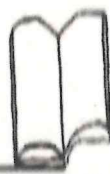


ネモフィラ



学年通信の名前が決まりました。『ネモフィラ』。ネモフィラ全体の花言葉は「どこでも成功」「可憐」「あなたを許す」です。愛らしいイメージのネモフィラですが、強い生命力を持ち、多少の日陰やアスファルトの隙間でも、ぐんぐん育っていく丈夫な一面も。そんな特徴から「どこでも成長」という花言葉がつけられたそうです。沢山のネモフィラが寄り添って咲く様子に目が行きがちですが、小さい花びらの中に織りなされる青のグラデーションも美しい花です。この花のように、一人一人が遅しく成長し、他者を許せる人になってくれれば…。名前を考えてくれた皆さんありがとうございました…

来週の予定



3年生が修学旅行から帰ってくる。万博や京都を巡って、沢山の思い出ができたかな。最終日の天気心配でしたが、無事に帰ってくると良いなあ！



日	曜	学校行事等	持ち物・提出物
2	月	50×⑥ 朝礼	白衣
3	火	50×⑥	
4	水	45×④ 区中研（午前授業） 部活動再登校	
5	木	50×⑥	
6	金	50×⑥ 脊柱側弯検診（AM） <u>半袖・短パン着用</u> のジャージ登校	白衣持ち帰り

※ 4日（水）は先生方の研修日のため午前授業になります。今までも再三伝えてきましたが、このような日は15時半まで家庭学習になります。前回の区中研の際も、多くの生徒が15時半前に遊びのために家を出ていたのを見かけました。間違えを繰り返して、それを当たり前にしないように気を引き締めること。

※ 6日（金）は脊柱側弯検診があるため、体操服（半袖・短パン）を着用したうえで、ジャージ登校になります。

lpadが配布されました

本日、ようやくlpadが配布されました。本来であれば入学当初から手元になればいけないものなのですが、機器の補習やデータの更新などの要因が重なって本日の配布となった次第です。これからは授業や、総合学習、様々な手紙や資料の閲覧にも使用することになるわけですが、その使用にはルールがあります。使用の約束が守れず一時没収になる人もいます。使い方を間違わなければ便利なツールですが、使用に関して制限なく使ってよいものではありません。以下に、使用に関する重要なルールの一部を示しますから、ルール違反のないように使用すること。

【lpad使用に関するルール 重要ポイント抜粋】

- ・登下校時はiPadをかばんから出さない。
- ・自宅のパソコンとiPadは絶対に接続しない。
- ・休み時間や放課後は使用しない。使用するには先生の許可を得る。
- ・他人に貸したり、使わせたりしない。
- ・自分や他人の個人情報インターネットに上げない。
- ・先生が許可した以外でカメラを使用しない。
- ・相手を傷つけたり、いやな思いをさせたりするような書き込みはしない。
- ・iPadには入っているもの以外のアプリを入れない。
- ・学校に持ってくる際は家庭でフル充電にしておく。
- ・自分のものではなく、学習のために江戸川区から貸与されたものであることを忘れない。



裏面に続く

運動会を終えて (数寄語)

運動会を振り返って 4組 畠山 鈴

僕は運動会で学んだことや感じたことがあります。それは諦めない心です。どの順位になったとしても悔しがることは大切ですが、なにより、1年に1回の運動会を全力で楽しみ、競技で今のところ負けていたとしても、最後まで諦めずに心から全力で取り組むということを学んだ運動会でした。

次に運動会を通じて感じたことは、クラスの間などの仲がより一層深まったことと、クラスの団結力です。運動会が始まる前からこのクラスは仲が良かったですが、クラスの間で戦い、励まし合ったことでクラスの仲がより深まったと感じました。あと、運動会が始まる前からクラスの団結がすごく、誰かがミスしたとしても、「切り替えて」と声を掛け合うなど、クラスの団結力がすごいと感じました。

僕は最初に松ゴリエクササイズを見て、「難しくてできない」と思っていました。松五体操の方は覚えられたけれど、松ゴリの方はダンスを覚えるようで自信がなかったです。でも、先輩方に教えてもらい、だいたいは覚えることが出来ました。だから、出来ないからやらないのではなく、出来るようになるまで練習することを学びました。あと、最初がでかいだけで、後々練習したら出来るようになるということが大切だなと思いました。

運動会で学んだこと 2組 加藤 芽依

私は入学してからずっと、不安や緊張で自分を出せずにいました。周りがどんどん新しい友達を作っていく中で、自分だけが取り残されていくような感じがして、運動会にも普段の生活にも不安を感じていました。

運動会の練習が始まりリレーの選抜に選ばれて、選抜なのだからネガティブなままじゃいけないと思い、自分の意見を口に出すようにしたり、周りの人とコミュニケーションを取ったりするうちに、ほんの少し私もみんなの事を知ることが出来て、私の事も知ってもらえたような気がしました。練習ではオールスターリレーも台風の日も、なかなかみんなで息を合わせることが出来ませんでした。みんなの意見を聞いたり、自分の意見を発言したりして、勝つための作戦を二組全体で意識しながら練習を重ね、より団結できるようになりました。さらに予行では、競技以外の移動や休憩の時に時間を見て、声を掛け合いながら行動することが出来ました。

そして運動会当日を迎えて、緊張もありましたが楽しみもありました。台風の日も練習より上手く行かずに一位はとれなかったけれど、全力を出すことが出来て楽しかったし、選抜リレーもぶっつけ本番でしたが、ミスなくバトンを渡すことが出来て、悔いのない運動会にすることが出来ました。この運動会を終えて、自分自身の行動の仕方や表現の仕方を少し見直すことができ、今後の学校生活に生かしていけたらいいなと思いました。まだまだ自然にできない自分もいるけれど、運動会を機会に自分のからをやぶることができればいいなと思いました。

運動会を振り返って 3組 勝又 楓

私は運動会実行委員になり、この運動会を成功させると神様に誓った。

初めての練習で、自分はラジオ体操を担当した。実行委員以外の人は初めての練習でざわざわしていた。実行委員もてんぱっていて、上手くみんなをまとめられなかった。ラジオ体操の時は緊張で上手く踊れなかった。前日に何回も練習したのに踊れなくて、自分が情けないと思った。その日、家に帰ってみて自分なりに考えてみた。ラジオ体操がしっかり踊れていない。みんなをまとめられていない。などの2つが挙げられた。その日からラジオ体操は鏡を見て毎日練習した。次のラジオ体操では練習の成果もあり、ほぼ完璧に踊れた。2つ目はみんなをまとめられなかったことで、堂々としていなく、静かにしてといっても静かにならないことがあった。なのでクラス練習からしっかり声を出し、全体練習で声を出せるようにした。結果的に、全体でしっかりと声が出せるようになり、堂々と話したおかげで言うことを聞いてくれるようになった。

私はこの運動会でみんなをまとめる難しさや悔しい気持ちを学んだ。来年も運動会実行委員会になり、みんなをまとめることや今年のリベンジを果たしたい。

来週号で1組の作文も紹介したいと思います。先日の学年集会では生徒会の役員選挙の話がされました。行事での経験が大切な思い出になります。その行事を取り仕切る実行委員や専門委員、そして生徒会。多くの人がチャレンジして、貴重な体験を積むと共に、一つ一つの行事に真剣に向き合う生徒たちでいてほしいと思います。